公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名			
○保護者評価実施期間	2024年9月1日		～ 2025年3月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 5
○従業者評価実施期間	2024年9月1日		～ 2025年3月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年4月26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	のびのびとした環境で成長する	本人の意見を尊重してできる限り対応をする。 臆にならないよう間違っただけをしても本人に納得してもらえるよう会話の中で促す。	外部研修などに参加し勉強の機会を図る。
2	・日々こどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達や課題について共通理解を持っている	・送迎時の申し送りを重視していることに加え、個人記録、連絡帳にて日々の報告を行っている。	・今後、保護者支援の一環として、保護者会等で、プロジェクト活動やこどもたちの成長を伝える機会を持つことが共通理解を持つことだけでなく、一緒に学びを深める機会やこどもたちの発達や成長を理解する視点を伝えるというペアレントトレーニング等の方向にもつなげていきたい
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援及び、兄妹向けのイベントの開催等により、兄妹同士の交流の機会が設けられるなど、兄妹への支援が不足している。	・保護者同士の交流する機会が少ない ・きょうだい向けのイベントを開催していない	・定期的に保護者の方に事業内容や活動内容、こどもたちの成長を伝えられるような機会や保護者同士の交流の機会を継続して設けていきたい ・参加しやすい曜日や時間帯、参加してみたい内容など、保護者の意向を取り入れ、様々な方法を試していきたい
2	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定されといる。保護者との内容の共有不足が考えられる。	・マニュアルを保護者に周知 ・説明する機会を設けていない・訓練の実施について見える化ができていない	・定期的にマニュアルの見直し ・改訂を継続していきたい ・救急要請、感染症対策等、職員間で実施しているこどもたちの安全を守る取り組みについても、保護者と共有できるような様々な形で発信していきたい
3	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われている	・訓練の実施について見える化が不十分	・訓練でのこどもたちの様子や課題や対応策などの気づきをその都度保護者に見える化し、共有していきたい ・家庭においても非常災害時の対応を知っておきたいという声もあるので、一緒に訓練に参加をしていただくような機会や非常災害の対応について考える機会を作していきたい